

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AM336／文学講義 36 (Lectures on Literature 36)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	イギリス文化2		
担当者名 (Instructor)	佐藤 元状(SATO MOTONORI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EAL2600	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本授業の目標は、ヴァージニア・ウルフの系譜学について注目することで、文学テキストの精読の方法論を学んでいくことにあります。また、世界の文化の多様性や異文化コミュニケーションの現状・課題を理解することも目標とします。

The goal of this course is to teach students intensive reading methodology of literary text by studying the literary genealogy of Virginia Woolf. This course will also explore the present diversity of world cultures, state of communication between cultures, and issues faced by the multicultural world.

授業の内容(Course Contents)

本授業では、モダニズム文学を代表する英国作家ヴァージニア・ウルフの小説を丁寧に読みといていくとともに、彼女のエクリチュールに影響を受けた作家たちの系譜学を描き出していきます。映画作品の上映なども交えながら、モダニズムの大いなる遺産を検証していきます。なお、当授業を受講する学生には、立教大学の国際交流ラウンジやインターネット上のSNS・掲示板等を利用した双方向的な異文化理解を実践することが求められます。

In this course, students will carefully read novels by the iconic modernist British author Virginia Woolf and delineate the literary genealogy of authors influenced by her written works. In addition, students will also view related films in their investigation of the significant impact of modernism. Furthermore, students in taking this course are encouraged to use the Rikkyo University international exchange lounge, internet SNS and bulletin boards, and other interactive media to put their understanding of different cultures into practice.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション および、異文化交流の体験的理解についての導入
2. 映画『めぐりあう時間たち』とヴァージニア・ウルフ(1)
3. 映画『めぐりあう時間たち』とヴァージニア・ウルフ(2)
4. 小説『ダロウェイ夫人』とヴァージニア・ウルフ(1)
5. 小説『ダロウェイ夫人』とヴァージニア・ウルフ(2)
6. 小説『ダロウェイ夫人』とヴァージニア・ウルフ(3)
7. 小説『ダロウェイ夫人』とヴァージニア・ウルフ(4)
8. 小説『贖罪』とイアン・マキューアン(1)
9. 小説『贖罪』とイアン・マキューアン(2)
10. 小説『贖罪』とイアン・マキューアン(3)
11. 小説『贖罪』とイアン・マキューアン(4)
12. 小説『雪の練習生』と多和田葉子(1)
13. 小説『雪の練習生』と多和田葉子(2)
14. まとめ ヴァージニア・ウルフのアクチュアリティ および、異文化交流の体験的理解についての総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

ほぼ毎週、小説を数十頁読んできてもらうことになります。

また、国際交流ラウンジやインターネット上のSNS・掲示板等を通じて文化の多様性と交流の意義を体験的に理解してもらいます。

成績評価方法・基準(Evaluation)

リアクションペーパー(批評1)(40%) / リアクションペーパー(批評2)(40%) / リアクションペーパー(批評3)(20%)

テキスト(Textbooks)

1. ヴァージニア・ウルフ、2007、『ダロウェイ夫人』、集英社文庫 (ISBN:978-4087605358)
2. イアン・マキューアン、2018、『贖罪』、新潮文庫 (ISBN:978-4102157251)
3. 多和田葉子、2013、『雪の練習生』、新潮文庫 (ISBN:978-4101255811)

参考文献 (Readings)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

注意事項 (Notice)